

△離婚、財産分与など家庭の紛争、土地の境界高取引の問題など

△基本的人権を守り、あなたの悩みを解消するための法律上の心配ごと相談所。

毎月20日（後免）町公民館

THE KOHO NANKOKU 広報 南 国

編集発行 南国市広報委員会 高知県南国市東崎1335 電2.111 川北印刷KK 電 2379

市の動態

人口	43,477人 (男 21,049人 女 22,428人)	
世帯数	10,930戸	
本三額開示	戸別所得	5,816円
	戸別資産	2,124円
	戸別負債	1,456円
	戸別貯蓄	935円
	戸別消費	709円
市民権	22,172人	
外国人	9,306人	
外国人	5,706人	
外国人	3,342人	
外国人	2,871人	

被害千八百町歩

6/4 豪雨のツメ跡

さる西日の豪雨で同分川の
丹古七ヶ左原が欠損寸前と
なり、地区民が避難準備を
とったが消防団、警察、市
局の対策が効を奏し大被害
を食い止めた。

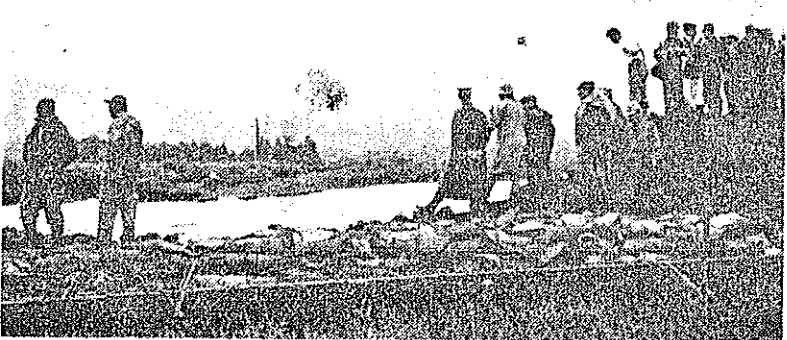
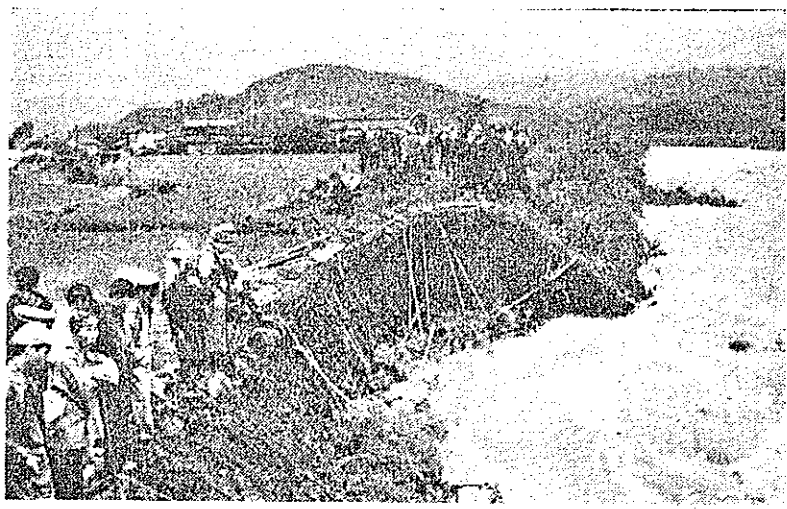
このほか耕地などにかかり
の被害があり、市は同日夕
刻早くも被害調査を済ませ
た。それによると人家床下
浸水二十戸、道路擁壁倒壊
一四。

堤防欠損約二百平方
メートル

長雨異変で イモ多発の恐れ

漬付けから雨に悩まされた
ワセは徒長軟弱で分けつも
少なく、しかも五月始めか
ら降りつづく雨で全般的に
葉イモチが発生し、まん延
の恐れがある。

イモチ病の大発生は十四年
目で、今年のイモチは進行
にくり、家畜の飼料にも



後免駅を拡張

本年から二カ年で

後免駅は地元の見込みで、三
十八、九年度に概算工事
として拡張されることの内
定した。

工費二千六百万円は、地元
が利用債を引受けて造成
する。

これは五年据え置き、十年
後に償還されるもので、利
子は六分七厘。

後免駅から運送される貨物
が多数増えている。一般貨
物が多数輸送される。長
雨による農作物の被害は、
この後政治的な問題として
発展した。国もその対策を
講ずる模様である。

決潰寸前 (国府川)

国府地区にある国府史跡保
存会では、このほど国府史
跡にしようというもので、
長、県文化財調査専門委員
等を招き、同地区に点在す
る国府跡、紀伊跡、比江岸
跡などの史跡を現地調査を
行なった。

岡崎さんら
表彰さる

三十七年産たばこ耕作表彰
岡林保馬、吉川俊水、永
代、岡崎一雄

国府跡など 府史跡指定か

県文化財専門委員ら視察

これに、これらの由
緒ある史跡を、県指定の史
跡にしようというもので、
確定的とみられている。
(写真は、比江山にある
乾氏の墓所「蘭塔」)

久礼田地区 公民館完成

久礼田地区公民館は、この
ほど完成した。
旧久礼田小学校校舎を改修した
ものである。

南国市美術展覧会

主催 南国市・高知新聞社

後援 高知県美術振興会・上長美術振興会
事務所 市教育委員会事務局

形式 審査(優秀作品に表彰状)と副賞
会場 後免野田小学校講堂(一般作品) 同北校舎(児童作品)
会期 十一月十七日(日)二十四日
搬入 十一月十三日午前九時午後四時
搬出 十一月二十五日午前九時午後四時
作品部門 絵画(洋画、日本画、版画)、まん画、書道、彫塑、工
芸、写真、児童生徒作品

出品規定 資格 南国市に関係あるもの、作品規定 各部門とも大
きさ、点数は制限ないが、会場のことや会場にふさわ
しくないものは制限する場合があります。
未発表のものに限り、写真は四つ切り以上全紙まで。陳
列に必要な装飾(額ふち、表装、写真はワタ張り)と
所定の出品票に住所、氏名、性別、題材を記入し受け付
けに出品する。

出品料は一点百円とし、作品の取り扱いと整理に慎重に
行なうが、不慮の損傷については責任を負わない。
作品は市展実行委員会が委嘱した審査員が審査し、入選
作品を展覧する。
特別出品は審査員出品と招待出品とする。児童生徒の作
品は別の規定によって扱う。

山田セキ踏み切る

物部川合同セキ問題解決

物部川合同セキ建設に参加
をためらっていた、山田セ
キ上功組合等は、このほ
ど次の条件(物部川合同セ
キについて決定事項)で参
加することに踏み切り、十
余年の難問にピリオドが
打たれた。

①水量の確保、負担金の
軽減、末流の配、排水に
ついての満全の指導を得
て、物部川合同セキの早
期実現を期する。

②これが促進のため、推
進委員会を組織し、会長
を南国市議会議長、副会
長を山田セキ建設上功組

古墳を発見

久礼田地区植田で

久礼田の山中で
このほど古墳が
発見された。
場所は忠霊塔の
北、植田の山す
そに当たる。
地元の人々がシバ
刈り中に発見し
たもので、上部
の石はすでに取
りぞかれ、玄
室の一部が現わ
れている。この
調査委員らが発掘の予定
で、写真は玄室の一部が現わ
れた植田古墳

退職一人もなし

勧奨退職不成功

市は人件費節約のため、満
五十五才以上の高給高令の
市役所職員にたいし、三十
八年度初めの四月一日まで
に退職してほ
しいと勧奨し
ていたが、応
じるものが一
人もなかつ
た。

原因の一つに
理事者側の説
得の「まずさ
」があげられ
ている。
このため職員
の配置計画に
狂いができた
が、やりくり
して埋め合
せている。

なお職員の中
には、七十才
を越すものも
いる。

日章農協の 集荷場完成

日章農協組合の共同集荷場
は、先月中旬完成した。
工費三百五十六万、建物
は軽鉄骨を使い面積三百
八十六平方、事務室など
も完備している。
集荷場の完成により同地区
の園芸物の「荷量」も年毎に
増える。



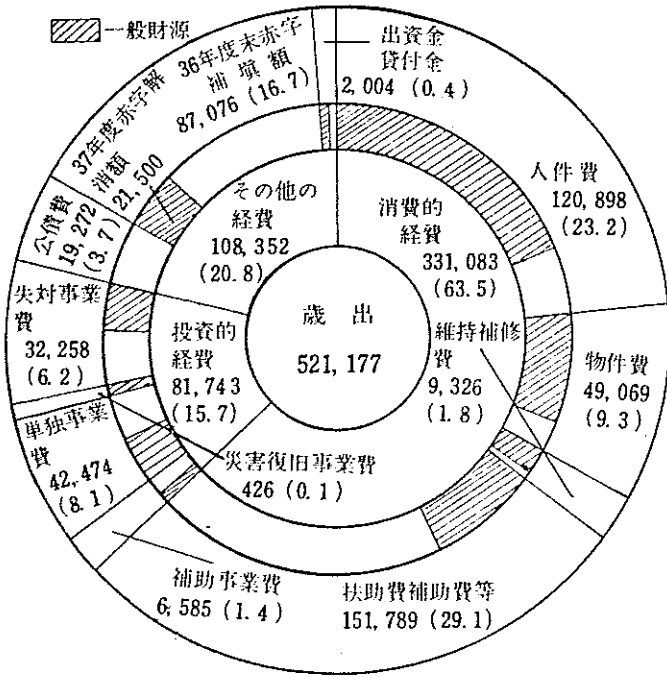
役員決まる
南国市商工会
本年度
会長 山下能太郎(副会長
松本基治、吉村雅男、監
事 北岡芳雄
理事 竹島貞男、理
事 上村春吉
橋田正延、山
本春光、高木
正延、神田義
中村義典、野
村義典、岡崎
武治、森本幸
一、下田長蔵
恒石岩蔵、福
川藤茂、小沢
浩正、細川三
男、中橋明男、
油本泉、立田辰巳、菅原重
盛、岡田耕壽

市の財政事情を公表

本年3月31日現在

37年度性質別経費内訳表

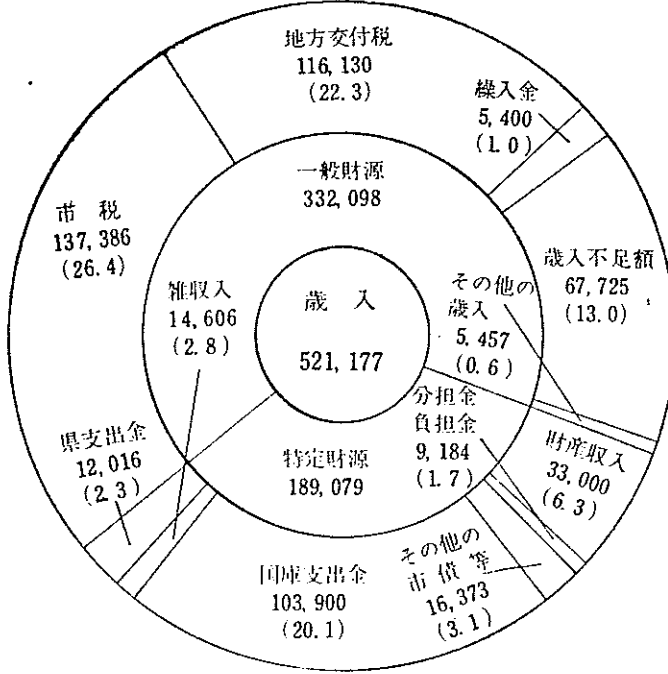
(単位千円)



37年度最終予算分析表

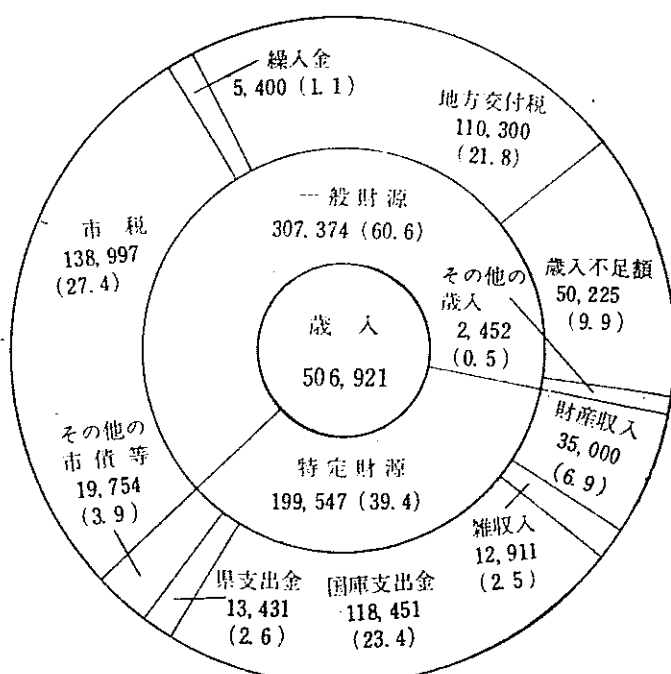
(単位千円)

()内は総額に対する割合

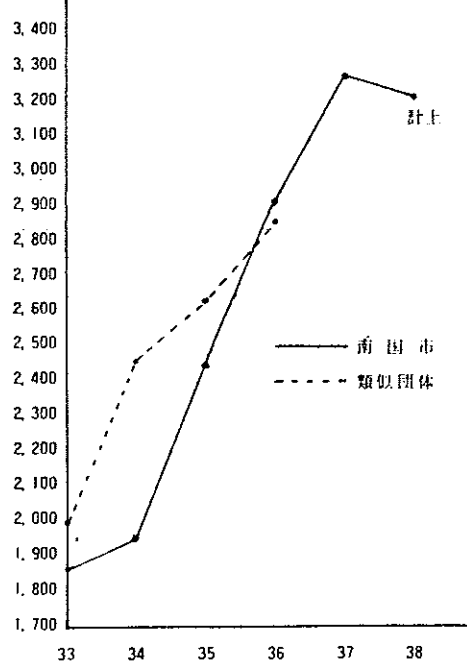


38年度当初予算分析表

(単位千円)



市税1人当り額の推移



市では、財政事情説明書の作成及び公表に関する条例にもとずき、このほど3月末日現在における市の財政事情をつぎのとおり公表した。(本文要約)

市の財政の動向は、国の経済成長の回復にともなう給与の改訂と昇給による発展している。しかし、合併時の赤字解消と、消費的義務経費の増加により、直轄市民福祉の向上に寄与する投資的経費が少なく、現在赤字解消については、現在まで計画以上の解消をしており、このことも完全に計画を履行し解消につとめる。消費的経費の増加で大きい

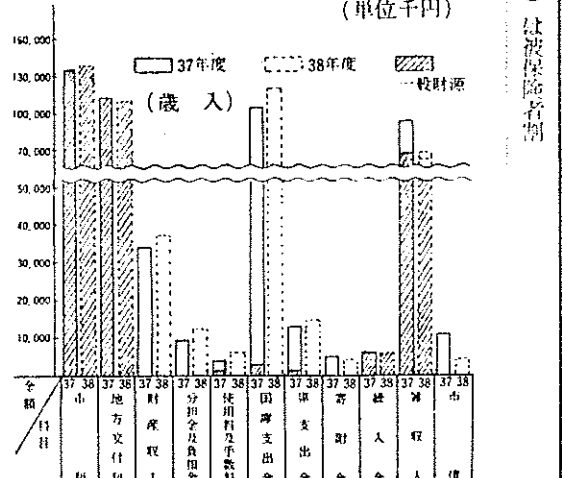
合理的、経済的な行政機構に改善すべく現在研究中で本年度中に具体化するよう努めている。また、保護家庭の経済的更生を取り上げ、同対策事業を通じての授産事業の拡大など、中・小産業を導き、経済自立と市全体の立ち上げ、工場の誘致、道路網の整備、農業構造改善の整備、専従者控除の引き上げ、新たに社会保険控除など減税措置を行なっている。

本年度の実質予算規模は、昨年度当初予算に比し、二・七〇%の増加である。

住民負担の状況 (37年度)

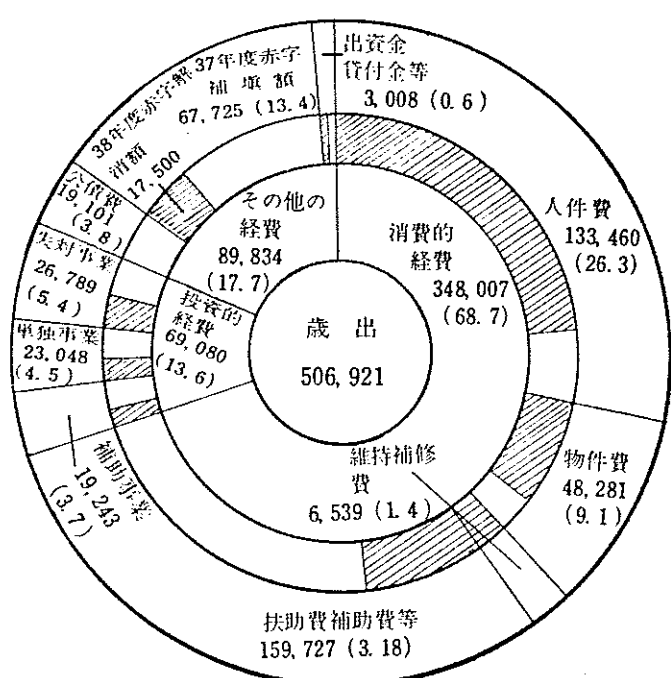
項目	調査額	1世帯当り額	1人当り額
市税	44,683	4,097	1,031
市債	61,319	5,686	1,434
市債償還	5,511	507	128
市債利息	14,310	1,309	330
市債手数料	11,879	1,087	274
市債手数料	399	34	9
市債手数料	1,203	110	28
市債手数料	27,005	(4,517)	(1,260)
市債手数料	169,379	15,489	3,907

前年度予算との比較



38年度性質別経費内訳表

(単位千円)



類似団体との比較

項目	36年度		37年度		38年度	
	額	%	額	%	額	%
人物維持費	26.9	28.4	27.4	34.8	41.4	43.6
人件費	11.8	11.5	12.9	14.2	19.3	16.3
維持補修費	3.1	2.2	1.9	3.1	3.7	2.5
費用	21.2	21.1	9.4	6.6	7.5	3.2
費用	6.0	13.1	6.1	6.5	6.8	7.4
費用	16.6	11.2	24.9	10.3	9.5	17.4
費用	2.0	0.1	5.4	0.2	0.2	0.7
費用	2.9	7.5	2.4	7.2	7.5	2.0
費用			0.9			
費用	0.3	0.4	1.8	0.2	0.3	
費用			2.2			
費用	5.2	4.5	4.8	8.2	7.9	7.1

収入及び支出の動向

項目	歳入		歳出		差引
	37年度	38年度	37年度	38年度	
一般会計	184,543	398,092	246,760	466,456	△68,364
水道会計	2,938	5,959	5,461	10,580	△4,621
一般会計	26,844	48,219	21,300	50,824	△2,605

一時借入金の状況 (38.3.31現在)

借入金	借入金額	利率
高知県信用農業協同組合連合会	80,000	2銭3厘

公債の状況 (38.3.31現在)

項目	借入金額		未償還元金		昭和37年度償還額	
	37年度	38年度	37年度	38年度	元金	利息
一般会計	120,990	96,640	7,709	5,551		
水道会計	22,830	21,349	524	1,413		

赤字解消の状況

年度	35	36	37	38	39	40	41	42
当初計画	0	21,315	21,500	17,500	18,500	14,500	10,500	9,737
決算	1,213	22,114	21,500	17,500	18,500	14,500	10,500	6,737

